

すくすくルームの絵本棚

逆瀬川あゆみ保育園 子育て支援すくすく 本号 由香 2025.1.8

すくすくルームには、定番の人気絵本と季節の絵本を取り揃えています。ゆっくり見たいけれど遊びながらではなかなか…というお声を受け、月ごとにすくすくルームの絵本を紹介します。

1月の絵本



① 『おいちにのだーるまさん』

こばやしえみこ文・こいでやすこ/小淵もも絵
福音館書店

わらべうたから出来たリズムカルな文章と味のあるだるまさんの絵がマッチした、楽しい絵本です。だるまさんと一緒に色々な遊びを楽しんでいる気分になります。

② 『ゆきみちさんぽ』

えがしらみちこ作・講談社

春・夏・秋…とシリーズがあり、これは冬のお話です。女の子が散歩の準備をして外へ…。外は一面の雪の道。冬に出会うつばきの花や光るつらら…と冬の出会いを楽しめます。優しい水彩画にも癒されますよ。

③ 『やだよ』

クラウディア・ルエダ作・うのかずみ訳 西村書店

寒い寒い冬。森の動物達は冬じたくを始めますが、クマの子は雪が降ってもへっちゃらで外へ遊びに出かけます。しかし、吹雪で真っ白に…。でも最後はホッと出来ますよ。

④ 『やまのおふろやさん』

とよたかずひこ作・ひさかたチャイルド

雪の降る山の中に、あたたかいお風呂。動物達が順番に入ってはホックリ。しかし、最後にお風呂に来たのは雪だるまさん！溶けてしまう…と心配になりますが、大丈夫！そう来たか…とニヤリです。

⑤ 『ゆき』

文部省唱歌 はたこうしろう絵
ひさかたチャイルド

♪ゆ〜きやこんこ〜♪でお馴染みの歌が絵本になっています。童謡は、意外と歌詞を覚えていなかったりもするので、こうした絵本は楽しみながら覚えられてお勧めです。

⑥ 『ごろんご ゆきだるま』

たむらしげる作・福音館

簡単な言葉や、擬音語のみで話が進みますが、ぐっと引き寄せられるものがあり、小さなお子さんにもお勧めです。ちなみにこの絵は、全て作者自ら染めた布で、一針ずつ手縫いをして作られたそうです。温かみがありますよ。